

## 審査講評における配慮・要望事項の例

### 【水戸市新清掃工場整備・運営事業 審査講評】

- ・維持管理業務及び運営期間終了時における本件施設の補修・更新については、運営期間にわたり基本性能が維持され、さらには運営期間終了後も本件施設の使用期間（竣工後 30 年間）にわたり大規模な修繕等が不要となるよう、提案内容に基づき適切かつ確実に業務を実施すること。
- ・焼却残さについては、提案内容に基づいた高い資源化率及び低い最終処分率を維持した運転・維持管理が行えるよう、運営期間にわたり適正に業務を実施すること。
- ・車両動線計画については、施設利用者（特に市民を対象とする。）の利便性及び安全性のさらなる向上が確保できるよう、より一層の検討を期待する。
- ・屋内配置動線計画については、施設見学者の安全性のさらなる向上が確保できるよう、より一層の検討を期待する。
- ・地域貢献については、さらなる地元企業の活用及び物品等の現地調達が行えるよう、より一層の検討を期待する。

### 【上伊那広域連合 新ごみ中間処理施設整備運営事業 審査講評】

- ・要求水準事項及び提案事項を確実に履行すること。特に、地元発注額の一層の増大、売電収入の一層の向上及び副生成物の確実な有効利用と最終処分量の低減に努めること。
- ・公害防止基準を確実に遵守し、安全かつ環境負荷の低い施設を実現すること。
- ・運転管理体制においては、事業期間を通じて適切な人材活用と十分な人材育成を行い、恒常的に施設の安全を保持すること。
- ・連合と十分な意思の疎通を図り、積極的に情報を発信するなど、地域住民から信頼され開かれた施設を目指すとともに、地域住民と良好な関係を築くこと。
- ・安心・安全な整備運営事業とするための連合からの提案に対しては、事業の各段階を通じて誠実に協議に応じるとともに、入札及び契約の公平性を妨げない範囲において、真摯な対応に努めること。

### 【「(仮称)長野広域連合 A 焼却施設」整備及び運営事業 審査講評】

- ・施設の安定稼働に努め、環境対策や地球温暖化対策に万全を期すこと。
- ・副生成物の確実な有効利用と、最終処分量の低減を確実に実現すること。
- ・電力の地産消提の提案を実現すること。
- ・地元企業の活用や地元雇用に積極的に努めること。
- ・第三者を活用したモニタリングの充実を図り、事業の安定化に努めること。

### 【四日市市新総合ごみ処理施設整備・運営事業 審査講評】

- ・一般市民の車両と収集車両との安全な動線分離に一層配慮すること。
- ・破碎処理施設での処理不適物の確実な除去に一層配慮すること。
- ・人員配置には障がい者を含めた地元雇用の促進を求めるが、作業内容には十分配慮すること。
- ・将来的な温室効果ガス削減に努めること。